

令和2年度 第2回理事会議事録

日時：令和2年8月1日（土）13：30～16：30

場所：Web会議（Zoom使用）

出席者：小林央、森脇、篠崎、吉岡、陶山、川上、岩根、錦織、佐藤、石川、
引地、岩田、古田、堀江、藤井、元廣、原田
以上17名

委任状：小林成、白鹿、石倉、岩本、福代、岸、山本、西村、傍島、楠田
以上10名

1. 会長挨拶

2. 協議事項

● 《保険部》2020年度事業計画書→承認

- ・研修会を3月21日に予定している。開催方法は状況を勘案して再検討。
- ・研修会では、オンラインで行う方法 or 動画を配信するオンデマンド方法で検討しているが、第1回目をオンラインで行い、その動作を録画して2回目以降は配信してもよいかも。

(ご意見)・オンデマンドはしっかりと受講できているのかチェック機能が不確実である。
オンライン方式の方が管理しやすい。

- ・知識研鑽を積むような研修はオンラインが良い。

(Question) 講師のWeb環境の提供はどうしたらよいか？

→ZOOMの使用方法なども出ているためご確認いただきたい。

ZOOMの活用に関してはマニュアルを確認することや慣れていくために事前に講師と練習も必要と思われる。

(question) 研修会を開催するにあたり、Web環境をどの程度士会として配慮したら良いか？

→個々に委ねてよいのではないか。

(question) 研修会資料の送付の取り扱いはどうしたら良いか？

→講師へ事前に確認して良ければ配布しても良いのではないか？

受講していない方への横流しをしないことをしっかりと明示しないといけない。

(文言を入れておく)

● 《福利部》新型コロナウイルス感染症（COVID-19）におけるアンケート→承認

- ・各理事にも入れて欲しい項目あればご意見いただきたい。
- ・臨床の対応に役立つ内容を盛り込んでいる。情報共有の一助になるアンケートにしたい。

(Question：佐藤) Wardで作成しているが、紙面でのアンケートになるのか？

→アンケートはGoogleフォームで行う予定で、対象は県士会員。

(ご意見：錦織) 内容のボリュームが多い印象。必要物品を聴取して意味があるのか？

(ご意見：川上) 文言を正式にした方が良い。コロナウイルス→新型コロナウイルス感染症

(ご意見：篠崎) 個々ではなく施設単位でも良いと思う。

(ご意見：森脇) 回答者のバックグラウンド（職場・領域など）を明示できるようにしてはどうか？

- 《専門部》2020年度精神科作業療法懇話会について→承認
 - ・12月6日にWebで懇話会を開催予定。
 - ・施設の取り組みなどを紹介・意見交換を予定。
- 《専門部》IT支援チームの実施方法変更について→承認
 - ・Webにて相談会を企画。日程も決定（全5回）。
 - ・今後広報作業を行なっていく。
- 《生涯教育部》2020年度 生涯教育部事業計画について→承認
 - ・現職者共通・選択研修ともにWeb開催予定。
 - ・日程は11月28日・29日に予定している。
 - ・ツナガル教育研修は今年度は実施せず。来年度に持ち越し。
 - ・研修会開催時の参加者名簿の作成表を作成しているので、企画書を各自ご確認ください。

【確認事項】

- ・申し込みフォームと受講費徴収方法について
 - 財務でもう少し検討（今年度は生涯教育や臨床実習指導者講習会が対象となる）
 - 士会の口座に振り込まれれば煩雑になれば違う講座を用意する必要がある。
 - 振込先を財務から事務局に連絡する。
- ・講師への謝金振り込み
 - 都度講座を確認し、財務にて振り込みは可能。
- ・研修履修登録に関して
 - 変更していただいて結構です。
- ・臨床実習指導者講習会の今後の予定
 - 第一回：10月23日（金）-25日（日）定員30名
 - 第二回：12月19日（土）-20日（日）定員60名
 - 第三回：3月20日（土）-21日（日）定員60-80名(予定)
 - 今年度は全てWebにて実施する。

※研修会日程が被ってZOOMが使えず開催できないということがないように必要があればZOOMアカウントは増やす方向で考えていきたい。

- 《生涯教育部》2021年度 生涯教育部事業計画について→承認
 - ・現職者共通研修内容を2年に分けて実施予定。
 - ・ツナガル教育を2021年度には開催予定。
 （要望：小林）先々のことを考えると研修会の開催方法（1日研修のみではなく、ナイトセミナーなど）を参加者より情報収集し、生涯教育部でご検討いただきたい。
- 《事務局》法人規約内容等について弁護士事務所への相談について→承認
 - ・専門家に確認した方が良いと思われる案件において弁護士に相談する。

- 《事業部》リモートフェスタ 2020 の企画について（作業療法フェスタ 2020 作品展代替案）→承認
（意見）綺麗な冊子になると予算よりさらにプラスになるのか？

→綺麗な冊子になると予算よりさらにプラスになる可能性がある。

（意見）配布先はどのように検討しているのか？学校なども

→行政などに配布

未来の OT を目指す学生にも配布して欲しい

予算は問題ない

写真のメッセージの記載方法をしっかりと考えて欲しい。

- 《事業部》島根県作業療法士会 公式 LINE スタンプ作成と運用について→保留
（question）どういう目的でやっていくのか？

→最終的には島根県民が日常的に使って頂けたら良い。まずは県士会内の連絡・案内の際に使用できれば良いかな。学生などもいずれは使用してもらえると良い。

作業療法を PR するツールとして使用していく。

（question）県士会のイメージキャラクターではなく、あくまでも LINE スタンプとして分けた理由は？

→県士会のイメージキャラクターは事業部のみで動かすものではないと考えている。

発信していくためのツールとして考えている。

（意見：森脇）この LINE スタンプで何を成果として指標立てるのかを考えておいて欲しい。

大分県士会でも LINE スタンプを運用しているため、現状を確認してみても良いのではないかな？

（意見：岩田）広報という要素もある。マスコットキャラクターとして広めた方が広がりやすいのではないかな？単発ではなく、いろいろな形で運用が出来たら良いと思う。

（意見：錦織）キャラスタンプとコメントを一緒に使用する形なのか？

→各部より要望のあったコメントに見合ったデザインを募集する

キャラクターのみではなくコメントのみの応募でも良い。

キャラクターのみではあまり使用しないため、コメント形式の方が使用頻度が多い。

メッセージだけのものがあればすぐに使いたい。

（question）県士会の収入としてなるのか？一般社団法人のため、会費収入以外の収入があってもいけない可能性がある？

→有料で購入すると収益となる。

収入はあっても良いが、減免が少し緩和される可能性があるのみ。

まずはコメントのみのスタンプを作って発信する

- 《事業部》2020 年度事業計画について→承認
 - ・フェスタ ABC、作品展いずれも中止となった。
 - ・リモートフェスタ新設、公式 LINE スタンプの作成と運用

- 《学術部》2020年度事業計画について→承認
 - ・学術誌作成に向けた事業の第一歩が踏めた。詳しくは工程表を参照。
 - ・査読委員の研修会も今年度に行いたい。

- 《委員会》令和2年度 訪問リハビリネットワーク（ご相談）について→承認
 - ・研修会はWeb開催が妥当であろう。
 - ・当県士会のZOOM有償版を使用してもらっても構わない。

- 《委員会》地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する人材育成研修会について
→承認

- 《委員会》2020年度 運転と作業療法委員会事業計画について→承認
 - ・研修会の参加費は徴収しない。
 - ・次回の理事会にてパンフレットの進捗状況を提示する。

- 《委員会》2020年度 MTDLP研修の事業計画について→承認
 - ・ブレイクアウトルームなどを上手く活用して効率性を上げていきたい。

3. その他

- 《相談役》相談役からの検討打診項目について
- 《広報部》HPリニューアル経過報告
 - ・カレンダー機能の搭載について
トップページに配置予定。イベントカテゴリーも色分けして見やすくしていく。
- 《事務局》問い合わせメールに関する種別項目の設定について

=====
次回 2020年度 第3回理事会

令和2年9月19日（日）13：30～16：30

場所：Web会議予定

内容：今年度修正案、来年度事業計画、その他

=====